

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3142736号
(U3142736)

(45) 発行日 平成20年6月26日 (2008. 6. 26)

(24) 登録日 平成20年6月4日 (2008. 6. 4)

(51) Int.Cl.			F 1		
B 6 2 K	5/04	(2006. 01)	B 6 2 K	5/04	D
B 6 2 J	1/00	(2006. 01)	B 6 2 J	1/00	D
B 6 2 J	1/16	(2006. 01)	B 6 2 J	1/16	
B 6 2 K	5/08	(2006. 01)	B 6 2 K	5/08	
B 6 2 M	23/02	(2006. 01)	B 6 2 M	23/02	N
評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 4 頁)					

(21) 出願番号	実願2008-2478 (U2008-2478)	(73) 実用新案権者	594205948
(22) 出願日	平成20年3月21日 (2008. 3. 21)	菅沢 精治	
		千葉県成田市玉造 7 丁目 1 番 2 号 6	
		(72) 考案者	菅澤 精治
		千葉県成田市玉造 7 丁目 1 番 2 - 6	

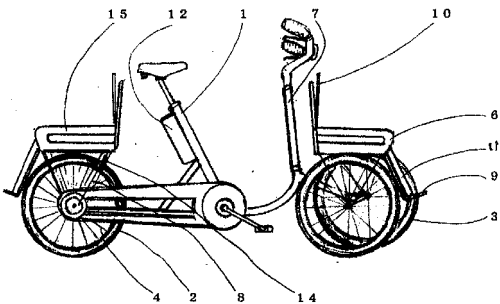
(54) 【考案の名称】 電動3人乗り3輪自転車

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】自転車本体にコンパクト車輪を使用して、前輪を2輪、後輪を1輪とし、前後の車輪上に子供用座席を設け、道路を安全に走行する電動3人乗りの3輪自転車を提供する。

【解決手段】自転車本体にコンパクト車輪を使用し、前輪3を左右並列2輪で、後輪4を1輪とし、それぞれの上部に子供用座席6, 15を前後に設け、後部座席を前後可変にする。さらに、フットレストとシートベルトを備え日除け暴風ネットを着脱式に装備する。座席は蝶番で接続の下部を上げ荷物カゴになる。また、電動バッテリー12をサドル下で着脱式に具備する。且つ、前輪2輪を平行にして本体を傾斜させるスプリング機構を前輪軸とハンドル軸で支持することにより、安全走行に役立つ。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

自転車本体にコンパクト車輪を設け、前輪を左右並列 2 輪にして後輪を 1 輪に、その前輪と後輪上部の高くない位置に子供用座席を設置し、後輪座席は向きを前後に可変できる、フットレストとシートベルトを備え日除け暴風ネットを着脱自在にする、座席は蝶番で係止する下部を上にして荷物カゴになる、補助電動バッテリー - をサドル下でロック着脱式にし、前輪を平行にして本体を傾斜させるスプリング機構を前輪の車軸とハンドル軸で支持したところを特徴とする電動 3 人乗り 3 輪自転車。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】**

10

【0001】

本考案は、3 輪自転車の前後に 2 人の子供用座席を設けた、電動 3 人乗り 3 輪自転車に関するものである。

【背景技術】**【0002】**

子供を乗せて道路を走行する自転車は、乗車位置も高く不安定で危険な状態で走行していた。

【考案の開示】**【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

20

近くに行く場合でも徒歩では時間的、労働的負担であり、また、車は駐車場がない、さらに、自転車に子供を乗せ道路を走行するのは不安定で危険である。従って、自転車にコンパクト車輪を一体化して前輪が 2 輪で後輪が 1 輪の、その車輪上の高くない前後に子供用座席を設け、フットレストとシートベルトを装備する電動 3 人乗り 3 輪自転車に子供を乗せ走行することが可能になり前述の欠点を解決しようとするものである。

【課題を解決するための手段】**【0004】**

本考案は、自転車本体の前輪を左右並列 2 輪にして後輪を 1 輪でコンパクト車輪を設け、その前輪上部に子供用座席を前向きに、後部座席は前向き又は後ろ向きになるようにし、フットレストとシートベルトを備え、日除け防風ネットを装着自在にする、座席は下部を蝶番にて上下可動にして荷物カゴになる、さらに、走行補助電動バッテリー - をサドル下にロック着脱式に装備する、且つ、駐輪時に後輪をストッパ - で固定する、また、カーブ等の走行に車体を傾斜させるスプリングを前輪軸と、ハンドル軸に具備して安定させることにより問題点を解決している。

30

【考案の効果】**【0005】**

上述の様に、本考案の電動 3 人乗り 3 輪自転車は走行補助電動バッテリー - を装備しているが、それを装備なしで走行することは勿論、コンパクト車輪を使用して前輪を左右並列の 2 輪に設けているので走行路面の確認が容易で、その車輪上部の高すぎない位置に子供用前座席を設け安定する、後部座席は後ろ向きにもなり子供の成長に合わせて乗り降りを軽減する、しかも、フットレストとシートベルトを装備し日除け防風ネットを装着自在に係止し走行時の保護をする、且つ、曲がり道で車体を傾斜させ走行しやすい機構のスプリングを前輪軸とハンドル軸で支持することにより安全走行に役立つ。

40

【考案の実施するための最良の形態】**【0006】**

自転車本体の前輪を左右並列 2 輪にして後輪を 1 輪のコンパクト車輪で、前輪上部に子供用の座席を前向きに設置し前輪軸とハンドル軸で係止する、また、後輪上部の座席の向きは前後可変に設置して乗り降りを軽減する、さらに、フットレストとシートベルトを装備し日除け暴風ネットは装着自在にする、しかも、座席下部を蝶番にて上下可動自在で荷物カゴになる。また、走行補助電動バッテリー - をサドル下軸にロック着脱式に装備する、

50

且つ、前輪は平行のままに本体を傾斜するスプリング機構を前輪の車軸とハンドル軸で支持することにより、道路のカ - ブ走行が自在となる。

【実施例】

【0007】

以下、添付図面に従って一実施例を説明する。1は自転車本体で2のコンパクト車輪を使用し、前輪の左右を3の並列2輪にして4の後輪を1輪にした電動3人乗り3輪自転車、前輪の2輪車軸上5に子供用前座席6を前向きに座席支え8とハンドル軸7で係止する、後輪上部の子供用後部座席15を前向き又は後ろ向きに設置する、前後の座席に9のフットレストとシ - トベルトを装備し10の日除け暴風ネットは装着自在にする、且つ11の座席下部を蝶番で上部に立て荷物カゴにもなる。

10

【0008】

12の走行補助電動バッテリー - をサドル下の軸に装備してロック着脱式にする、また、カ - ブ等の走行に前輪を平行にして自転車本体を傾斜させる13のスプリングを5の2輪の車軸と7のハンドル軸で支持しカ - ブ走行を容易にする。

【0009】

本考案の一実施例は上述の如き構成からなるものであるから、自転車本体1の前輪を2輪にした電動3人乗り3輪自転車で6と15の座席を荷物カゴにして通常に走行することは勿論であるが、走行補助電動バッテリー - なしで通常に走行する。

【図面の簡単な説明】

【0010】

20

【図1】 本考案の電動3人乗り3輪自転車の一実施例を示す正面図である。

【図2】 本電動3人乗り3輪自転車の一部切欠断面図である。

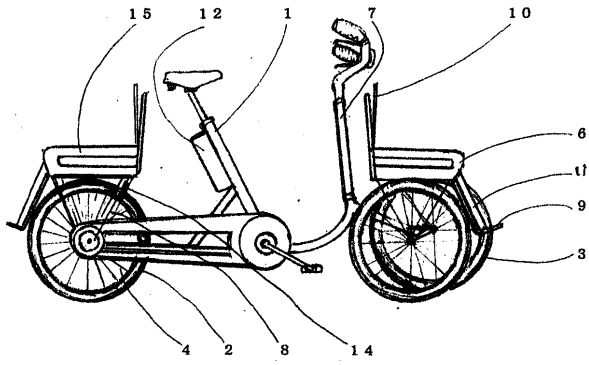
【符号の説明】

【0011】

- 1 自転車本体
- 2 コンパクト車輪
- 3 並列2輪
- 4 後輪
- 5 2輪車軸
- 6 子供用前座席
- 7 ハンドル軸
- 8 座席支え
- 9 フットレスト
- 10 日除け暴風ネット
- 11 座席足部
- 12 走行補助電動バッテリー
- 13 スプリング
- 14 ストッパー
- 15 後部座席

30

【図 1】



【図 2】

